

The 2 Chome Times 2021年2月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO273.

2021・2月・25日

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス2月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com



フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★三宮センタープラザ献血ルームからのご報告

先日、三宮献血ルームから1月17日に行われた献血推進活動に対しての御礼文が2丁目事務局に頂きましたのでご紹介します。

「阪神・淡路大震災の発生から26年目の1月17日。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、アートスクエアで献花による追悼式が行われました。年々歳月が流れる中だからこそ、私達は震災の記憶を確実に次世代の方々へ伝えていかないとはいけません。そして、いかなる社会情勢下においても常に必要となるのが「血液」です。式典後、例年街ぐるみで進めている献血推進活動をマスク着用などの感染対策を行い、街行く方々に献血のご協力をお願いいたしました。2丁目の皆様におかれましては多大なるご協力とご理解を頂き、誠にありがとうございました。改めて厚く御礼を申し上げます。献血ルームでは従来より感染対策を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、予約を推進するなど、さらに徹底した対策を行い、安全な献血会場の運営に取り組んでおりますので、是非とも皆様の温かいご協力をお願いいたします。この度は本当にありがとうございました。」とのことです。

血液は人工では決して作ることが出来ませんし、全血製剤を含む4種類の血液製剤のうち特に止血に役立つ血小板製剤は採決後、4日間しか保存が出来ません。従ってその需要が十分に満たされることはほぼありません。かくいう私も震災後、次回の献血でその回数が70回を迎えます。

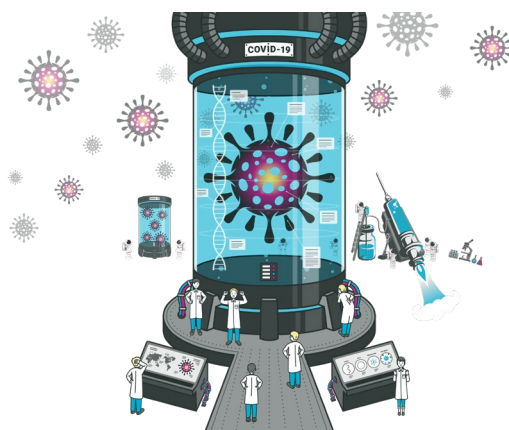
一人でも多くその温かい思いを頂ければと思います。

★どうなっているの、コロナワクチン？

昨今の報道でコロナワクチンが世界中で獲得競争になっているとよく目にいたします。先日の理事会でコロナワクチンをインフルエンザと同様に2丁目の皆様に接種して頂こうとの決議がありました。そこで2丁目のドクターでもあります「竹村クリニック」の竹村先生に状況を伺ってまいりました。先生曰く、

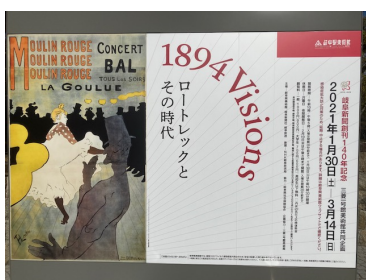
「現在決まっていることは兵庫県下の公立病院24か所をキーとする。近くでは神戸市民病院。3月中旬から医療関係者が接種し、続いて65歳以上の高齢者が接種する。一般の方はその後である」と。また24か所の公立病院だけでは処理しきれないので、一般の病院、診療所などでも接種できる可能性があるのではとおっしゃっておられました。

しかしながら本当にその時期にワクチンが日本に到着するかはまったくの未定で予想もできないとのことです。我が街2丁目では出来るだけ早い時期でのワクチン確保に色々なアンテナを張って対処していきたいと思っています。詳細が分かり次第ご報告をしていきますのでよろしくお願いいたします。



★再度行ってきました。岐阜県立美術館

今回で2度目の岐阜県立美術館に行っていました。企画展の「三菱一号館美術館共同企画 1894



Visions ロートレックとその時代」が開催されています。洋の東西を問わず19世紀末は、人々がそれぞれの領域を超えて複雑に入り組み錯綜しながら、新しい世界の到来を望み動きはじめた時代でした。フランスの画家アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック(1864-1901)は、この大きく社会が変革した時代に、大胆な色彩とダイナミックな構図と、時代の先端を行く印刷技術を駆使したポスターを発表し注目を集めました。

色彩豊かで大胆な構図に目を見張るものがありました。また、この美術館では常設展で展示されているルドンの作品に強く心が惹かれました。ロートレックと同年代に活躍し、木炭画に始まり後年のパステル画まで各年代の変遷が分かりやすく、一度是非ご案になって下さい。さらに現代美術の篠田桃紅の「篠田桃紅と抽象の世界」展も開催されています。今年108歳、高齢ながらその作品は一度体感すれば圧倒的な迫力に驚かされます。車で約2時間半の岐阜県立美術館。お勧めです。 岐阜県立美術館：「ロートレックとその時代」展 1月30日～3月14日迄



★三宮センター街2丁目 ホームページリニューアル！

2月5日、三宮センター街2丁目のホームページがリニューアルされ、ストリートミュージアムに相応しい、より洗練されたサイトに生まれ変わりました。スマートフォンやタブレットでも閲覧しやすくなり、



ショップ情報はもちろん、2丁目の取り組みを今まで以上に多くの方々に知って頂くきっかけになりそうです。これまでの2丁目タイムズの記事に加え、さらに街創りのことを知ってもらえるようにウェブサイトならではの発信をしていきたいと思えます。完全リニューアルが完了する3月中旬からは、

ショップニュースのページで2丁目の魅力的なお店からダイレクトに新鮮な情報が届けられるよう、お店のスタッフの皆様が直接書き込んでいく予定です。街の情報、お店の情報がどんどん発信される新しいホームページをぜひご覧ください。



神戸三宮センター街2丁目ホームページ URL <https://www.centergai2.com/>

★編集後記

アートスクエアの一角にあり、皆様もよくご利用になるインフォメーションセンターの「ハテナ」では常時、皆様の質問にお答えし、案内業務を行っておりますが、常に街を観察しているだけに街の様子を把握しています。先日、その会議の中で人出に関する報告がありました。それには「緊急事態宣言が再発令されたけれどもセンター街の人出が大きく変わる様子はなく、静かな場所や自宅などで時間を過ごす方もまだまだ多いかと思われませんが、ご利用の形が違ってはいても、変わらず三宮の街に足を運んで頂いていることを改めて実感いたしました」とのことです。この報告を聞いて色々な感想を皆様も持たれると思いますが、私は正直にホッとしました。飲食店のご苦勞には本当に苦しい思いがありますが、お客様からはギャラリー・美術展などのお問合せや、カメラ・楽器・模型など趣味に関するご質問も目立っているそうです。“With Corona”の時代になると言われていますが、完全には従前の日常への回帰が無理であっても人の好奇心や人と繋がりたい気持ちが消えて無くなる事はありません。きっとまた賑やかな街になると信じて前に進んで行きたいと思っています。

